

広島都市学園大学 健康科学部保護者の会 会報



【「こころ」の由来：広島都市学園大学の理念である「心技一体」の1文字からつけています。】

第15号

発行 広島都市学園大学健康科学部保護者の会
発行先 〒734-0014
広島市南区宇品西五丁目13番18号
TEL 082-250-1133
FAX 082-250-1134

古澤敏昭理事長に 旭日中綬章



古澤敏昭理事長が私学振興の功労者として令和2年度春の叙勲で旭日中綬章（きよくじつちゅうじゅしょう）を受けられました。

古澤理事長は平成21年4月から現在に至るまで10年間、学校法人古澤学園理事長を務め、昭和62年3月からの準学校法人理事長も含めると32年間、私立学校関係の教育に専念されてきました。現在も、広島都市学園大学では、健康科学部看護学科とリハビリテーション学科、子ども教育学部子ども教育学科で、年間、人文科学系授業の「建学の精神」を計24回、「ヒロシマのこころ（広島の医療と健康）」を計6回、1年2年生の全学生対象のコミュニケーション教育で、5月、6月に2泊3日で行われる「コミュニケーション技法」の授業でも講義されています。

氏は経営コンサルタントを志して、広島大学政経学部経済学科を卒業され、財団法人日本生産性本部（現：公益財団法人社会経済生産性本部）経営コンサルタント養成講座に入講され、昭和49年4月、古澤経営を設立して経営コンサルタントとして業務を開始されました。その後、「千代田経営研究所」及び「物流工学研究所」、「千代田ビジネスコンサルタント株式会社」と発展されてきました。経営コンサルタントとして開催したセミナー及び企業指導を通して、社員教育の必要性を強く感じ、

優れた人材の育成のために学校を設立することを決意。昭和53年7月に広島経営学院を設立、学院長として学校教育を開始しました。これを昭和54年4月に広島経営学院専門学校（現：広島Law&Business専門学校）へと形を変え、さらに昭和62年3月に準学校法人としての認可を受けたことを皮切りに、昭和63年4月広島サイエンス専門学校、平成元年4月広島工学院専門学校（現：専門学校広島自動車大学校と専門学校広島工学院大学校）、平成7年4月広島健康福祉技術専門学校（現：専門学校福祉リソースカレッジ広島）、平成8年4月広島経営情報ビジネス専門学校、平成12年4月広島製菓専門学校及び広島医療保健専門学校と、多方面の産業分野からのニーズに応えるため、商業、工業、文化教養、教育、社会福祉、衛生、医療など多岐にわたる分野の専門学校を設立してきました。さらに、少子高齢化が進む社会において、保健・医療・福祉系職種への優秀な人材養成が急務と決心し、平成20年10月に文部科学大臣からの学校法人認可を得て、平成21年4月に広島都市学園大学健康科学部看護学科を開設し、続いて平成25年4月広島都市学園大学健康科学部リハビリテーション学科、平成26年4月広島都市学園大学子ども教育学部子ども教育学科、平成30年4月広島都市学園大学大学院保健学専攻科及び社会人対象2年課程の言語聴覚専攻科を設置していかれました。

開学から7年間学長を務め、理事長職に専念するため学長を退かれて、現在の河野修興学長に引き継がれています。その後もその方針は受け継がれるとともに、これを受けてその後設置した大学院については、高度な研究能力を育成する教育研究機関となることを目的として運営されています。古澤理事長（総長）は、大学及び大学院とは教育と研究が活動の両輪であり、人類が共有する専門知識を深め、新たな知見を創造する研究を推進する使命を担うものと考えられ、平成24年12月、紀要『健康科学と人間形成』を発行しました。その後、専門ジャーナルとして年一回発行され続けています。

専門学校を設立した当初の昭和54年度の新入生募集定員はわずか25名でしたが、社会のニーズに寄り添って学校・学科等を改変・発展させた結果、準学校法人化した昭和63年度の募集定員は247名、学校法人化した平成21年度は1,003名、そして、令和元年度には2,495名へと大幅に拡大し、令和元年を迎えた今では、1万2千人を超える卒業生を社会に送り出してこられた姿が多岐にわたって報告されています。

大学・大学院においては、「高度な知識・技術を応用し新たな価値を創造する能力を持ち人物的にも優れた専門職業人」の養成、専門学校においては、「専門知識・技術を身につけて社会に即戦力となる人材」の養成を教育目標とし、経営者としての立場のみならず教鞭も執り、建学の精神である「心技一体」を掲げ、知識及び技術・技能を習得し、精神的にも豊かで健全な身体を備えた若者の育成に努めてきました。心・技・体が一体となって三位一体とした幅広い知識と能力を身につけ、博愛精神や人間愛に満ちた慈愛をもち、共に協力して創造していく喜びと感動を求めて、弛まぬ努力を惜しまない人材を輩出していくことが、設立当初からの変わらぬ目標です。

13歳のとき広島に落とされた原子爆弾により被爆した体験により、学術・文化を通じ、被爆都市である広島から人間・平和の大切さを発信し、特に、健康という医療教育によって世界に向けて社会貢献したいとの思いを強く持つておられます。具体的な歩みとして、現在も学園内の全学生に対して被爆体験を交えた建学の精神を教える講義を行い、博愛精神・人間愛に満ちた慈愛を持ち、共に協力して、知識・技術を創造していく喜びと感動を求めて努力を惜しまない人間への成長を学生に促しています。

なお、同人は次世代を育成する担い手として社会に貢献したいという宿願の下、平成26年7月に、大学キャンパス内の子どもの教育学部校舎の一角に子ども向けの広島市公募型常設オープンスペース「いぐる」を設置して、地域の未就園児とその保護者の交流スペース、子育て支援の拠点として大変喜ばれています。

さらに広島市の保育園設置事業者募集に応募し、養護と教育を一体とした保育内容計画や環境構成、地域との連携等が認められ、設置事業者として選定されました。現在は令和2年4月の運営開始、建学の精神「心技一体」を基盤とした保育園を開園されました。

また、専修学校教育に長年従事し、多大な功績をあげたとして広島県知事からの推薦を受け、平成17年7月に専修学校教育功労者として文部科学省から表彰されています。また、公益のための寄付活動に努め、平成27年7月に日本赤十字社銀色有功章、平成28年7月に日本赤十字社金色有功章、そして平成30年11月には紺綬褒章を受章されています。

以上のように、地域社会への貢献、中でも特に教育の面で確固たる信念を持ち邁進してきたものであり、その功績は誠に顕著であるとして受賞されました。

皆さん、初めまして。本年度広島都市学園大学健康科学部保護者の会の会長をさせていただきます松森です。まだまだ役員1年足らずで経験不足ですが、学校関係者並び役員一同のご協力の下、今年度皆さんにとって実りある一年に成りますよう精一杯務めさせていただきます。

さて、今年度は今までに経験のない事態が起こっています。特に新型コロナウイルスの影響により国民の生活様式が変わっていき、大学生活並びに人間関係において密な行動が出来なくなり、今までの常識が変わりつつあります。また、本年は実習等がなくなり、現場経験が不足している4年次生ですが、残り半年後には国家試験が待ち構えています。どうぞ皆さんが合格しますように願っております。

大学生活においては、合格以上に人間関係が大切だと思います。人間関係を学び、心を養う機会が失われる事は大変危惧しておりますが、学生の皆さんが、本校の「心技一体」の理念を胸に、このような状況を打破し社会で活躍していただくことを願っています。

最後に卒業し本校に誇りを持ってますように願ひ、会長の挨拶に代えさせていただきます。

保護者の会 新会長ご挨拶



リハビリテーション学科
理学療法専攻保護者
松森 晴雄



令和2年7月役員会風景

新役員ご紹介

看護学科

2年次生保護者様

田代 利香 様

二森 伸江 様

山本 麻子 様

1年次生保護者様

大田美穂子 様

木下 直子 様

リハビリテーション学科

2年次生保護者様

理学療法専攻

藤井 晶子 様

継続して役員を引き受けて下さった看護学科6名、リハビリテーション学科10名の方と計22名の役員の皆様が大学と保護者の方々との連携を密にしてください。

遠隔授業の現場から

先生が思われるプラス面は？

教科書以外で、自分が作った動画や資料として送ったり、正しいことが書いてある病院のHPを教えたりすると、学生は熱心に見ています。急性期の病院がHPで治療について解説していると、学生は新鮮に感じて、生きた正しい知識を得

得られている。それは、学生の評判が良いことや、その内容への質問が結構、多いことから分かります。自分から+αで調べに行く学生はいる。

これまでの教室での面接(対面)授業では無かったことが出てきています。

自宅で一人で授業を受けているので、教室のように周りの目が気にならないようで、遠隔授業では教室での恥ずかしいという意識がなく、自分が好きな時に興味あることを調べる姿が伝わってきています。

先生の遠隔授業で、質問する学生は多いと感じますか？

教室では積極的な人しか手を上げないところがありますし、積極的でも周りの目を気にすることで教員側も学生の声を拾えないと感じることがあります。しかし、パソコンの画面を通しての遠隔授業だと、少なくとも恥ずかしさの壁は消える。直接、質問するよりは質問し易い・聴き易く、学生と教員とのやり取りは多い。



オンライン授業のデメリットとして考えられるのは、

学生の意見では、①運動不足を感じた②家という環境で勉強モードにすぐには入れなかった③学校の方が勉強する気持ちになり易いといった声が寄せられました。

先生からは、これからの世の中は、感染対策をしながら目的を達成していくことや教育をしていくことが今後も継続されるでしょう。学生たちは実体験として経験することが学びとなっています。



遠隔授業は受け身の授業ではないのでしょうか。それとも、生徒自身のやる気次第で理解度が変わる授業となるのでしょうか。

学生が受け身でなく、自ら能動的に学びに向かうようにされた教授・学習法 Active Learning は2012年に文部科学省中央教育審議会に取り上げられました。Active Learningやグループ学習では、授業は教師が喋ることではなく、事前に資料を渡しておいて、学生が分からなかったことを質問したり、ディスカッションする場所とされている授業が、まさに今やっている授業がそれに近い。先生たちは学生が座学よりは力がついていると感じられています。オンラインデマンドは良いと思う。決まった時間に座って緊張した授業時間を過ごすのではなく、時間を選んで学ぶ環境が前向きにさせるかもしれない。

パソコン環境の推奨モデルを複数検討すること必要だろう。生協がある大学だと店頭に展示しているのだから易い。新品は高価

なものが多いので、結構、中古品が出回っているようです。中には、製品保証が新品より長いものまで現れました。Wi-Fiは便利ですが、接続の良さでは有線にはかないません。

後期授業計画の見直しについて

後期授業について、看護学科・リハビリテーション学科の検討状況について、お伝えします。

河野学長から、秋と冬にかけて、新型コロナウイルス(COVID-19)流行の第2波が生じる可能性が高いとのお話があり、後期授業にできるだけ支障を来さない授業計画の工夫を行うよう提言がありました。

看護学科

①学年暦通り9月25日ガイダンス、9月28日授業を開始します。

②後期の実習について

実習受入先病院の承諾が得られれば、臨地実習を実施し、可能な限り全ての学生が平等に各実習を実施できるようにします。臨地実習の不足単位分は学内実習を実施して補います。

③対面授業開始後のオンライン授業との併用について

座学授業は、オンラインにて実施する。演習科目は、開講曜日を定め、グループ単位での対面授業を実施し、三密にならないように、講義室を分けて行います。

④国家試験対策について
オンライン授業を行い、必要に応じ、小グループでの対面学習

を行います。

⑤今後、第2派も懸念されているので、オンライン授業に移行できるように備えます。

リハビリテーション学科

学年暦通り9月23日(水)から後期授業を開始します。面接授業(対面授業、座学授業)はオンデマンド形式を継続いたします。ただし、演習・実技系の授業は、一部または全部で対面形式を計画的に導入し、11月24日までに終了します。面接授業等の実施については、三密にならないように教室を分けて実施します。例えば、301教室と302教室は別の教室でしたが、301教室での授業がそのまま302教室で受けられるように改造しました。301教室で流す映像と音声がそのまま302教室でも同じ映像・音声が流れてきます。また、教室常設のパソコンも新しいものに入れ替えました。そして、研究棟も含めリハビリテーション学科全館Wi-Fi設備の準備中です。

オンデマンドによる座学授業は1月中旬に終了します。演習・実技系の授業については、後期授業開始日9月23日(水)より開始し、11月24日(火)までに終了させる予定です。登校する授業での通勤・通学ラッシュを避けてもらうため、授業時間を午前10時から12時までとし、午後は1時半から4時までとします。そして、午前と午後の学生の入替わりは、重ならないように計画します。

新型コロナウイルス(COVID-19)が第2波を迎えたこととされたなら、演習や実技系の対面授業は中止となり、オンデマンド授業に切り替えます。ただ、座学のオンデマンド授業は継続されます。

会費の使われ方について 保護者の会

一年間で2万円の会費は、4年間で一人あたり8万円の納入をして戴いていることとなります。この内、国家試験・模擬試験・実習旅費等を含む援助費が卒業までの間に合計6万円が現金として個人に戻るようになっていきます。

また、学生が主体となり運営されている大学祭援助が50万円、学生が開催する謝恩会に20万円をそれぞれ助成するのですが、一人あたりに換算すると約1万8千円となります。従って、8万円の、7万8千円は個人に使われています。

今年度の様なコロナ禍のなかでも、お金の心配をせず、数回にわたる模試を受けられ、一人暮らしをされている学生の方々にも出費がかさむ実習後に援助という形で受け取って戴けるようになっていきます。何卒、ご理解戴き、ご入会・継続して戴けます様、お願い申し上げます。

体表面温度 チエツカー設置

感染防止を目的に、宇品、西風新都両キャンパスに設置されました。測定器の前に3秒立ち、設定温度(37.5℃)より高いと異常表示器が鳴動します。

